

マンション耐震セミナー

東京都・耐震総合安全機構(JASO)共催

昭和56年以前の旧耐震基準で建築されたマンションは、耐震性能が不足している可能性があります。平成28年に発生した熊本地震では総務省の公表によると、約2万7千棟の住家が全壊又は半壊の被害を受けたとされ、建物の耐震化は重要です。首都圏でも、マグニチュード7クラスの大地震が高い確率で発生するとも言われています。そのため、専門家の講師と耐震改修を行った管理組合を招いた講演と、耐震改修現地見学会を合わせたセミナーを開催いたします。



日時 平成29年1月21日(土) 10:00~16:00
(受付9:30~、講演及び個別相談 10:00~、耐震改修現地見学会 15:00集合)

対象 マンション管理組合、区分所有者、マンションオーナー、マンション管理会社等

概要

- 講演
(1)「地震から守る、自分たちの住まい -熊本地震から学ぶマンション耐震化の必要性、進め方-」
耐震総合安全機構(JASO) 理事 江守 芙実 氏
- (2)「先進事例に学ぶマンション耐震改修」
新宿区内Aマンション管理組合 元修繕委員副委員長 木内 勝 氏
板橋区内Bマンション管理組合 理事長 竹村 喜一 氏
杉並区内Cマンション管理組合 理事長 天貝 晶子 氏
副理事長 山田 麻有美 氏
- (3)「マンションの耐震改修等に関する融資制度について」
住宅金融支援機構 野上 雅浩 氏

- マンション耐震個別相談会
・建築士及び住宅金融支援機構による個別相談会(無料)を実施
- 耐震改修現地見学会
・講演で紹介する3つのマンションの現地見学を実施(原則、事前申込が必要です。)

場所 ・講演及び個別相談会:都議会議事堂1階「都民ホール」(新宿区西新宿2-8-1)
・耐震改修現地見学会:都内のマンション(現地の最寄り駅集合)

定員 ・講演250名 ・個別相談会30組 ・耐震改修現地見学会60名 (いずれも申込先着順)

参加費 無 料

申込 裏面の申込書により、FAXでお申し込みください(定員に達し次第終了)。